



▲写真上：高子沼公園／写真下：JR主催「伊達家発祥の地と高子二十境ウォーキング」でのボランティア一同

高子沼を 市民の憩いの場所に

以前の高子沼は「高子二十境」にも数えられた、風光明媚な場所でした。春は満開の桜の下で大人たちの花見の宴で賑わい、ボートが浮かんで若者たちが集い、小学生にとっては思い出の遠足地として、多くの市民に親しまれていました。

この高子沼が、水環境整備事業で、沼の周辺に春、夏、秋のエリアごとにそれぞれ季節感豊かに植栽され、沼を一周する遊歩

道や東屋が整備されました。こうして、市民の憩いの場として装いが新たにされました。

これを機に、平成20年4月に、高子地区の住民が中心となって、「高子沼を楽しむ会」を設立しました。

現在、120人を超える会員が、高子沼の美しさを守りながら、以前よりも増して、花見に、散策にと楽しめる憩いの場によく活動しています。

がんばる! No. 16 市民のちから 市民団体活動紹介

高子沼を楽しむ会

【会長】佐藤 忠夫さん

【事務局】伊達市保原町上保原字小姓山15

☎576-6317

会では、会員の皆さんからの提案を受けながら、次の事業を行っています。

●沼の周辺管理

年3回（5月、7月、10月）、朝6時から沼全域で一斉除草作業を行っています。除草などで汗を流したあとは、散策やイベントを楽しんでいます。

高子沼は広いので、作業はなかなか大変です。まだまだ人手が足りませんので、市民の皆さんのご参加をお待ちしています。

●イベントへの協力

保原町商業協同組合、JR東日本などが主催する「遊桃里フ

エスタ」、「高子史跡巡り」や「桃源郷ウォーク」のイベントに協力しています。

昨年は、JR東日本の主催で開催した「伊達家発祥の地と高子二十境ウォーキング」にボランティアとして参加し、ガイドや豆っ子汁のサービス、ぶどうなどの販売を行いました。

●研修会の開催

「高子二十境」の勉強会や「高子沼ミニ景観セミナー」、「昔話を聞く」などの研修会を開催しています。

今後の取り組み

●遊歩道の整備

高子沼から直接歩いて丹露盤



▲5月24日に行った高子沼周辺の除草作業には、多くの参加者が集まりました

や熊坂家墓所に行ける遊歩道を整備し、素晴らしい「高子史跡巡り」ウォーキングコースにしたいと考えています。また、沼の水質改善対策や枯れた植栽の植え替えも行っていきたく考えています。

今後も、会員一同楽しみながら高子沼のボランティア活動に取り組んでいきます。

皆さんも、一緒に高子沼を楽しみませんか。